

水産業

島の水産業発展と 周辺海域で操業する漁船の 前進拠点基地として

南大東島の近海はマグロやサワラ、ソデイカ等の豊富な漁場となっています。島の地形的な特性から小規模な漁業経営を余儀なくされていましたが、平成元年度から着工した画期的な南大東漁港の建設により、漁船の大型化、漁業の近代化、生産規模の拡大等、島の水産業は発展しつつあります。



■ 南大東漁業組合

製氷施設、加工施設、長期鮮度保持冷蔵施設の導入、中層浮き魚礁の設置などの整備が進み、漁業者の経営安定が図られています。

南大東漁港・南大東漁業組合

HP: <http://minamidaigo-fg.sakura.ne.jp>



■ 南大東漁港

昭和63年に漁港指定を受けた沖縄県管理の第4種漁港であり、島内唯一の漁港。岩石を削る「彫り込み方式工法」で整備された全国でも例を見ない珍しい港です。

- ① 漁港全景
- ② 水域施設
- ③ 係留施設
- ④ 避難所



島の自然の恵みと独自文化の 暮らしから生まれた名産物。

南大東村での商工業を産業分類でみると、第2次産業が13事業所（製造業7・建設業6）で島内での雇用確保に大きな役割を果たしている他、特産品開発による製造業も設立されており、今後の成長が期待されています。また、建設協会ではボランティア清掃活動や台風被害後の災害復旧支援など積極的に行っており、地域に貢献する組織です。第3次産業は51事業所（小売業10・宿泊業、飲食サービス等30・運輸業、

郵便業1等）で地域住民の生活に欠かせない業種や観光推進協議会関連サービス業による観光振興への取り組みにも期待が寄せられています。

いずれの産業も第1次産業であるさとうきび作と密接した関係にあり、村全体の経済発展、雇用確保を果たすには農業振興と一体となって取り組むことを目指しています。

■ 南大東商工会



南大東商工会は1994(平成6)年8月に67会員で発足・創設され、2023(令和5)年現在93会員まで増え、コロナに負けず活発な商工活動を行っています。建物は以前郵便局だった建物を利用しています。

■ 大東糖業株式会社



島の基幹産業の製造業として村の経済を支える大東糖業株式会社は、さとうきびの品質や反収向上を図るために生産農家、農協、村と常に連携・協働で取り組んでいます。12月～3月の収穫期になると工場は24時間稼働し、島全体が活気に溢れます。

島の商店



JAおきなわ(A-coop)
☎ 09802-2-2236



ケンチャンストア
☎ 09802-2-2036



スーパーミナミ
☎ 09802-2-2266



太陽め家
☎ 09802-2-2260



仲程商店
☎ 09802-2-2336



与儀商店
☎ 09802-2-2011



ハッピー・グリーン・マーケット

「島民が安心して生活できるよう、可能な限り、食材が島内で調達できる体制を確立するための野菜販売市場」として整備されたゆい市場、「Happy Green Market (ハッピー・グリーン・マーケット)」。平成31年4月に完成したこのゆい市場の愛称は島民からの公募で決定しました。市場では生産者が作った野菜を、自分で値段を決め販売するという新しいシステムを採用しています。